

あなたにとっての自立とは・・・

～100年の歩みを大切に、私達が出来ること～

特別養護老人ホーム 鷹栖さつき苑

ケアスタッフ 和泉 千春

ケアスタッフ 牧野 美子

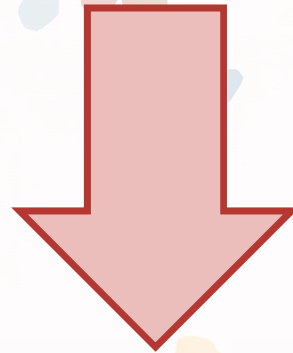
**あなたにとって自立とは
どのような事だと思いますか？**

自立

自分で食事ができる

自分の思うように動ける

自分でトイレに行ける



ご本人の意思で身体を動かすのが自立？



ご家族の想い

“もし出来るなら体調が良い、今のタイミングで一度家に帰らせてあげたい”

“苦痛なく、普通の生活を送ってほしい”



<ケース 1>



T・S 様 103歳の事例 (要介護度4)



< 課題 >

体調を崩されることが増え
外出がしばらく出来ていない

年齢面

体調面

ご家族

**ケア
スタッフ**

ご本人

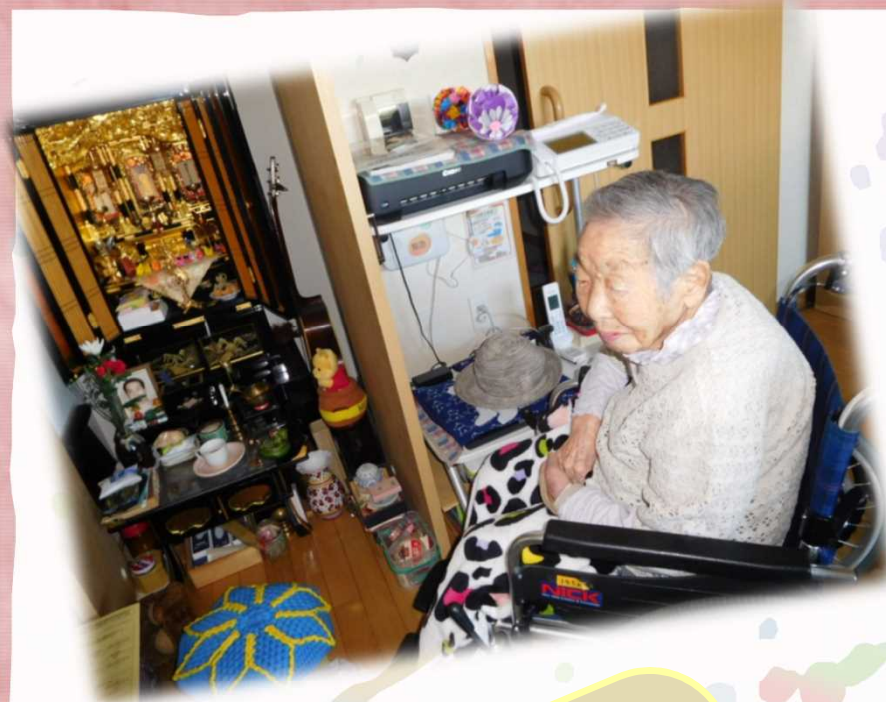
看護師

栄養士

多職種と連携を図り、計画

いざ！出発！





ご入居されて以来
初めてのお仏壇参り
(約10年ぶり!)

久しぶりに
会えたなあ...





＜結果＞

- ①多職種と連携を図ることで外出ができ、
ご本人らしい生活・時間を送って頂けた
- ②終始笑いが絶えない貴重な時間を
ご家族と共有することができ喜んで頂けた



<ケース 2>

T・M 様 101歳 の事例 (要介護度5)



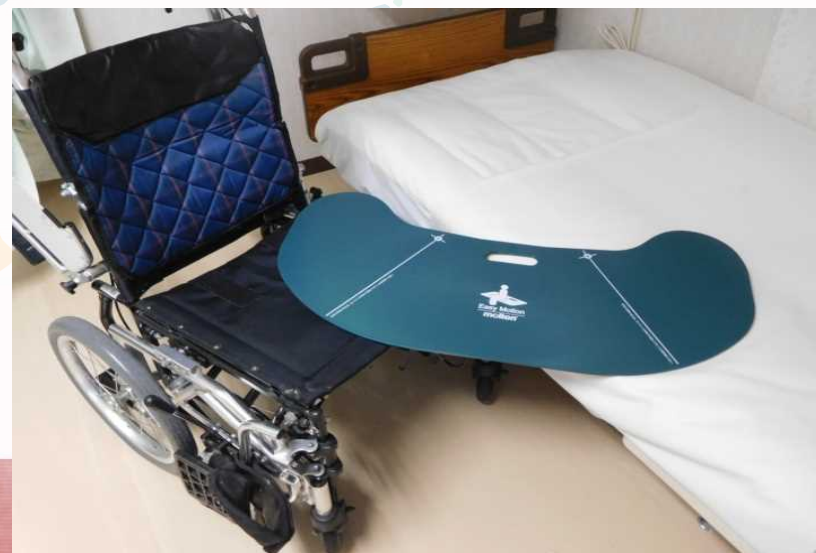
<課題>

日々の生活の中でスタッフが
抱えて移乗する際に
苦しそうな声を出されたい
表情をされる様子がみられた



<取り組み内容>

① 移乗方法の検討



④ ①車椅子の機能を理解し ②端材を支え床を清掃す



② 移乗回数の検討

1日3回

トイレ誘導時

1日3回

トイレ誘導時

排泄リズムが
崩れていない！！

便	尿	水分	便
X 070	6		X
0A 070	7	200	
	10	250	
	11		
	12	200	

便	尿	水分	便
X 010	6		X
0A 010	7	200	
	10	250	
	11		
	12	200	

便	尿	水分	便
X 010	6		X
0A 010	7	200	
	10	250	
	11		
	12	200	

便	尿	水分	便
X 010	6		X
0A 010	7	200	
	10	250	
	11		
	12	200	

便	尿	水分	便
X 010	6		X
0A 010	7	200	
	10	250	
	11		
	12	200	

便	尿	水分	便
X 010	6		X
0A 010	7	200	
	10	250	
	11		
	12	200	

<結果>

- ① 移乗時の苦痛を軽減しながらも
トイレで排泄して頂くことができた
- ② ADLをそのままに生活できる事を
ご家族様が喜んで下さった



< 今後の展望 >

“高齢だから無理をしなくても良いのではないか…”

“外出することで体調を崩してしまうのではないか…”

“苦痛を伴うならやめた方が良いのではないか…”



葛藤があった…

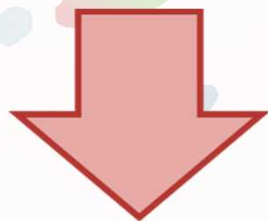


人間らしい生活

専業

今まで長い人生でしてきた事を安易に辞めるのではなく

ADL・IADLの自立支援から 生活の質を高める



“自立”

「会話が出来ませんが、何が辛いとか、

どこが痛いとかはないのでしょうか。

いつも目をつぶっていて寝ているのでしょうか。

夢をみているのでしょうか。

母さんへ。

若い時の友達との交流や踊りの夢、菊作りとか野菜作りの夢、

見る夢はたくさんあるのでしょうかね。

これからも美味しいものをたくさん食べて夢を見ながら

元気で長生きして下さい。



私達 東はんの会 活動の足跡



ご静聴ありがとうございました。

白土に静寂あると人 心で満たす。